

二十一世紀型行政システム への転換

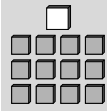
新しい世紀の幕開けです。二十世紀は、二度の世界大戦と冷戦をくぐり抜けた激動の世紀でした。二十一世紀は、平和と繁栄の世紀となることを、願っています。

新しい世紀において、私は、「安心して夢を持って暮らせる国家」「心の豊かな美しい国家」「世界から信頼される国家」の実現を目指してまいります。

現在、二十一世紀の日本の姿を思い描きつつ、全力を挙げて「日本新生」の実現に取り組んでいるところでありますが、改革を推進していくためには、「政府

内閣総理大臣
中央省庁等改革推進本部長

森 喜朗



の「新生」を図ることが不可欠であります。自律的な個人を基礎としつつ、より自由かつ公正な社会を形成するにふさわしい二十一世紀型行政システムへの転換が必要であります。

このため、新世紀の幕開けにあわせて、国家として対応すべき諸課題を有効に解決することのできる、簡素・効率的・透明な政府を実現するための内閣と中央省庁の改革を、この一月六日、いよいよ実行に移します。

また、昨年十二月に決定した行政改革大綱に基づき、行政改革を断行してまいります。

私は、強力なリーダーシップで牽引し、これらの改革にしっかりと魂を入れ、「政府の新生」を実現していく決意であります。

一緒に輝かしい二十一世紀を切り拓いていきたいと思います。

